

2025 年度
問 題
地域探究・貢献入試
試験時間 120 分

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子、解答用紙および下書き用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～4ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. 受験番号および氏名は、試験が開始されてから、解答用紙の所定欄に正確に丁寧に記入すること（以下の記入例参照）。所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。
5. 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。読みづらい数字は採点処理に支障をきたすことがあるので、注意すること。

（記入例）67001番 ⇒

6	7	0	0	1
---	---	---	---	---

（数字見本）

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離さないこと。
8. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにすること。
9. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
10. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰ること。

答案作成上の注意

- I. 句読点、記号等、および改行のために生じる余白もすべて字数に含む（句読点、記号等は、必ず独立した一マスを使用する）。
- II. 解答用紙の指定欄の範囲を超えて解答してはいけない。解答は横書きとし、楷書で左から右へと書くこと。
- III. 解答用紙は汚したり、折り曲げたり、破ったりしないこと。

問 1

次の表は、ジェンダー・ギャップにかかわる 4 つの指標について、都道府県別に指数と順位を示したものです。あなたが選んだ一つないし複数の都道府県について、この表を利用して指摘できる課題とあなたが考える解決策について、801 字以上 1,200 字以内で述べてください。

なお、指数は「0」に近いほど不平等であり、「1」に近いほど平等を示します。

都道府県名	年	政治		行政		教育		経済	
		指数	順位	指数	順位	指数	順位	指数	順位
北海道	2022	0.185	12	0.170	47	0.304	47	0.333	47
	2023	0.189	12	0.180	47	0.484	47	0.336	45
青森県	2022	0.111	45	0.206	36	0.381	25	0.360	15
	2023	0.117	43	0.222	40	0.573	22	0.359	19
岩手県	2022	0.141	26	0.221	29	0.367	31	0.375	3
	2023	0.158	20	0.258	21	0.561	29	0.374	5
宮城県	2022	0.161	14	0.197	42	0.415	14	0.360	16
	2023	0.175	14	0.223	39	0.576	19	0.359	19
秋田県	2022	0.138	27	0.195	43	0.327	40	0.370	5
	2023	0.143	29	0.243	28	0.541	35	0.364	10
山形県	2022	0.187	11	0.238	17	0.378	27	0.364	8
	2023	0.197	9	0.264	18	0.574	21	0.354	27
福島県	2022	0.127	36	0.210	34	0.308	45	0.360	13
	2023	0.130	35	0.235	31	0.500	46	0.364	10
茨城県	2022	0.155	17	0.218	32	0.419	11	0.337	44
	2023	0.173	15	0.229	35	0.598	11	0.353	28
栃木県	2022	0.206	7	0.227	21	0.416	13	0.348	35
	2023	0.212	4	0.252	23	0.571	24	0.350	33
群馬県	2022	0.132	32	0.203	38	0.345	35	0.344	38
	2023	0.129	36	0.229	35	0.542	33	0.348	35
埼玉県	2022	0.194	10	0.254	14	0.317	42	0.341	41
	2023	0.203	8	0.268	16	0.501	45	0.341	43
千葉県	2022	0.211	4	0.199	41	0.342	36	0.349	34
	2023	0.225	3	0.218	43	0.524	40	0.352	31
東京都	2022	0.292	1	0.257	13	0.429	6	0.377	2
	2023	0.310	1	0.285	12	0.631	2	0.377	4
神奈川県	2022	0.226	2	0.232	19	0.495	2	0.352	30
	2023	0.236	2	0.245	26	0.631	2	0.355	25
新潟県	2022	0.220	3	0.213	33	0.331	38	0.360	14
	2023	0.210	6	0.230	34	0.522	42	0.359	19
富山県	2022	0.127	37	0.225	26	0.422	9	0.353	29
	2023	0.127	38	0.280	14	0.581	17	0.349	34
石川県	2022	0.112	43	0.233	18	0.470	3	0.343	40
	2023	0.112	45	0.272	15	0.618	6	0.360	16
福井県	2022	0.156	15	0.266	7	0.377	28	0.339	43
	2023	0.165	19	0.304	5	0.546	32	0.340	44
山梨県	2022	0.146	24	0.189	45	0.313	44	0.348	36
	2023	0.118	42	0.202	46	0.509	43	0.362	14
長野県	2022	0.152	21	0.228	20	0.389	21	0.351	32
	2023	0.158	20	0.240	29	0.548	31	0.343	41
岐阜県	2022	0.142	25	0.272	5	0.427	7	0.340	42
	2023	0.143	29	0.286	10	0.583	16	0.346	37
静岡県	2022	0.151	22	0.227	22	0.374	29	0.337	45
	2023	0.172	16	0.231	33	0.539	36	0.331	47
愛知県	2022	0.148	23	0.220	30	0.382	24	0.347	37
	2023	0.152	23	0.250	24	0.576	19	0.343	41
三重県	2022	0.165	13	0.245	15	0.407	17	0.337	46
	2023	0.197	9	0.290	9	0.590	15	0.334	46

都道府県名	年	政治		行政		教育		経済	
		指数	順位	指数	順位	指数	順位	指数	順位
滋賀県	2022	0.195	9	0.281	3	0.400	20	0.352	31
	2023	0.191	11	0.322	3	0.554	30	0.345	38
京都府	2022	0.211	5	0.261	9	0.413	16	0.353	27
	2023	0.211	5	0.283	13	0.600	10	0.353	28
大阪府	2022	0.207	6	0.223	28	0.384	22	0.356	21
	2023	0.210	6	0.255	22	0.563	28	0.364	10
兵庫県	2022	0.205	8	0.226	23	0.383	23	0.358	18
	2023	0.188	13	0.245	26	0.593	12	0.353	28
奈良県	2022	0.122	41	0.219	31	0.379	26	0.357	19
	2023	0.128	37	0.250	24	0.572	23	0.355	25
和歌山県	2022	0.131	33	0.201	40	0.407	18	0.355	22
	2023	0.127	38	0.229	35	0.591	14	0.351	32
鳥取県	2022	0.126	38	0.395	1	0.420	10	0.362	11
	2023	0.152	23	0.435	1	0.623	5	0.378	3
島根県	2022	0.109	47	0.273	4	0.365	32	0.362	10
	2023	0.131	34	0.303	6	0.528	38	0.360	16
岡山県	2022	0.153	20	0.262	8	0.443	5	0.355	23
	2023	0.170	17	0.286	10	0.610	8	0.348	35
広島県	2022	0.137	29	0.225	25	0.503	1	0.354	24
	2023	0.156	22	0.261	20	0.616	7	0.356	23
山口県	2022	0.153	18	0.226	24	0.332	37	0.367	7
	2023	0.169	18	0.233	32	0.526	39	0.368	7
徳島県	2022	0.156	16	0.311	2	0.418	12	0.363	9
	2023	0.151	26	0.355	2	0.625	4	0.380	2
香川県	2022	0.138	28	0.257	11	0.400	19	0.353	26
	2023	0.138	31	0.263	19	0.567	26	0.367	8
愛媛県	2022	0.134	31	0.203	39	0.374	30	0.349	33
	2023	0.152	23	0.218	43	0.569	25	0.362	14
高知県	2022	0.128	35	0.257	12	0.461	4	0.375	4
	2023	0.136	32	0.297	7	0.665	1	0.373	6
福岡県	2022	0.153	19	0.258	10	0.423	8	0.356	20
	2023	0.149	27	0.312	4	0.593	12	0.359	19
佐賀県	2022	0.112	42	0.272	6	0.350	34	0.354	25
	2023	0.120	41	0.291	8	0.542	33	0.345	38
長崎県	2022	0.124	39	0.206	35	0.328	39	0.361	12
	2023	0.136	32	0.211	45	0.564	27	0.344	40
熊本県	2022	0.128	34	0.190	44	0.357	33	0.353	28
	2023	0.127	38	0.222	40	0.580	18	0.364	10
大分県	2022	0.112	44	0.225	27	0.326	41	0.359	17
	2023	0.113	44	0.237	30	0.523	41	0.367	8
宮崎県	2022	0.123	40	0.205	37	0.308	46	0.367	6
	2023	0.108	47	0.221	42	0.532	37	0.356	23
鹿児島県	2022	0.111	46	0.186	46	0.317	43	0.343	39
	2023	0.111	46	0.226	38	0.502	44	0.360	16
沖縄県	2022	0.135	30	0.238	16	0.414	15	0.384	1
	2023	0.146	28	0.268	16	0.605	9	0.388	1

【表の出典】

共同通信社会部・ジェンダー取材班編『データから読む都道府県別ジェンダー・ギャップーあなたのまちの男女平等度は？』岩波書店（岩波ブックレット）、2024年。同書によれば、「ジェンダー」とは社会的、文化的につくられた性別であり、「ギャップ」は格差を意味します。ジェンダー・ギャップ指数とは、さまざまな統計を分析することで男女間の格差を可視化したデータです。

※ページ下部に出典を追記しております。

⇒ **問2**は次ページ

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。

共同通信社会部ジェンダー取材班 編『岩波ブックレット1095』所収
「データから読む 都道府県別ジェンダー・ギャップーあなたのまちの男女平等度は？」岩波書店 2024年

問2

あなたが出願書類として提出した「課題レポート」の内容について、どのような点が評価されたと考えていますか。あなたの「課題レポート」の内容における優れた点と不十分な点の両方について、601字以上800字以内で述べてください。

(参考) 入学試験要項に示されていた「課題レポート」に書くべき内容

- ① どのようなことを地域の課題と考えているか
- ② 志願者自身がその課題があることを意識したのはなぜか
- ③ その課題に関連して今までどのような活動を行ってきたのか
- ④ 本学のどの学部に入學し、何を学修したいと考えているか
- ⑤ 卒業後にどのように地域へ貢献することを考えているのか

以下余白



